

# アルメタックス株式会社

第54期

株主の皆様へ

第2四半期(中間)事業のご報告

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで



# 株主の皆様へ



取締役会長  
平林 文明



代表取締役社長兼社長執行役員  
小原 肇

## Index

page 1 株主の皆様へ

4 業績の推移

5 決算事項

7 Topics

9 株式の状況

10 会社の状況

株主の皆様におかれましては、平素は当社事業に格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第54期第2四半期(中間)(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の事業のご報告を作成いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

## ■経営成績及び財政状態

### 経営成績

当第2四半期累計期間における国内住宅建材市場は、低水準にある住宅ローン金利や政府による住宅取得促進政策の実施等により、底堅い状況で推移いたしました。景気の先行きの不透明さから本格的な回復を見るにはいたりませんでした。

このような状況のなか、当社の主力製品である新設戸建住宅用建材の受注については、大型特殊窓の増加等により、堅調に推移いたしました。また、リフォーム用住宅建材の受注についても、住宅ストック循環支援事業制度の効果により、堅調に推移いたしました。

その結果、売上高は59億1千1百万円(前年同期58億2千万円、1.6%増)となりました。

利益面につきましても、営業利益は2億4百万円(前年同期2億3百万円、0.2%増)、経常利益は2億7千3百万円(前年同期2億5千7百万円、6.3%増)、四半期純利益は1億8千4百万円(前年同期1億7千5百万円、5.5%増)となり、前年同期に対して増収増益となりました。

## 財政状態

資産合計は、前事業年度末に比べて5億1千万円増加し、122億1千4百万円となりました。

これは、主に有形固定資産が3億5千6百万円、投資有価証券及び関係会社株式の市場価値による評価が1億6千2百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べて2億7千7百万円増加し、28億7千3百万円となりました。

これは、主に支払手形及び買掛金が7千5百万円増加したこと、流動負債のその他に含まれる設備支払手形が1億7百万円、未払金が1億3千6百万円それぞれ増加したこと、未払法人税等が4千9百万円減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べて2億3千2百万円増加し、93億4千1百万円となりました。

これは、主に当四半期純利益1億8千4百万円の計上による増加及び前期期末配当金6千1百万円の支払いによる減少の差引きにより利益剰余金が1億2千3百万円増加したこと、その他有価証券評価差額金が1億9百万円増加したこと等によるものであります。

引続き、総費用の抑制に努め収益力の強化を図る方針です。

## 通期の見通し

売上高	117億円
営業利益	3億8千万円
経常利益	4億7千万円
当期純利益	3億2千万円

## 配当の状況について

当期の中間配当金につきましては、6円とさせていただきます。

現在、期末配当金につきましても、6円と予定しております。年間配当金は、中間配当金と合わせて、12円とする予定です。

株主の皆様におかれましては、引続き一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## ■経営方針

### 会社の経営の基本方針

当社は、「健康」「快適」「環境共生」をキーワードに、高品質の住まいづくりに寄与し、創造性豊かな住宅建材製品を市場に提供することを通じて、創業以来CS(お客様満足度)の向上を基本として経営を進めてまいりました。

今後ともお客様の満足を通じて事業の成長と企業価値の最大化を目指すとともに、CSR(企業の社会的責任)を前面に掲げ、株主の皆様やお客様の期待に応えるとともに、地域社会や地球環境に貢献できることを基本理念に取り組んでまいります。

### 会社の利益配分に関する基本方針

当社は、一貫して株主の皆様への利益還元を最も重要な経営課題のひとつとして位置付けております。配当につきましては安定配当を基本とし、業績に応じた配当政策を実施してまいります。

また、内部留保資金につきましては、経営体質の一層の強化並びに将来の事業展開に充当する方針です。

### 中長期的な会社の経営戦略

#### 経営戦略の基本

##### ・「収益基盤の確立」

新商品開発、販売拡大、品質、コスト、CSに経営資源を集中し、収益基盤の確立を最重点に経営改革を進めていきます。

##### ・「競争に勝てる事業構造への変革」

事業領域を住宅関連市場における建材商品分野にターゲットを明確にする。とりわけ、常にお客様の立場を視野に入れてハードとソフトをトータルに提案できる個性的な事業展開を進めていきます。

##### ・「活力ある企業風土の構築」

経営戦略、目標を共有する強いリーダーシップのある管理者、チャレンジする活力ある組織風土と能力、成果実績主義による自立性と創造性に富んだ人材育成を目指していきます。

上記の取り組みを通じて、収益の拡大・強化と企業価値向上に努めるとともに、積極的な経営による売上高成長率及び営業利益成長率の向上を目指します。

### 会社の対処すべき課題

住宅建材産業を取り巻く環境は、社会構造の変化、新築住宅市場の縮小などで競争が激化するなど大きな変革の時期を迎えています。このような事業環境の変化に対応し、新たな成長を遂げるために、引続きお客様指向の新製品開発による受注の拡大を図るとともに、販売体制の充実、コスト構造の改革に抜本的に取り組んで経営体質の強化と業績の向上に努めてまいります。

### 環境に関する方針

当社は全ての事業活動において、環境共生活動を経営の重要課題として認識し、全社をあげて地球環境の保全に積極的に取り組んでおります。基本姿勢として、

- (1) 全ての事業活動において法規制及び自ら同意したその他の要求事項を遵守し、よりよい環境保全の維持向上と汚染の予防に努めます。
- (2) 全社をあげて環境負荷低減に配慮した活動を行うため、環境マネジメントシステムの継続的な改善を行うとともに、省エネルギー、省資源、廃棄物の削減・リサイクルにかかわる目標を設定し、継続的な改善活動に積極的に取り組みます。
- (3) 企画、開発・設計、購買、生産、物流、使用、廃棄に至る製品の全ての段階にわたり環境に配慮し、的確に対応します。
- (4) 環境教育、社内広報活動を通じて、全従業員に環境方針並びに地球環境の大切さを周知徹底するとともに、社会や地域との連携を密にして環境保全活動にかかわる情報開示を行い、一人一人が、自ら環境保全活動を遂行できるよう、啓発と支援を行います。

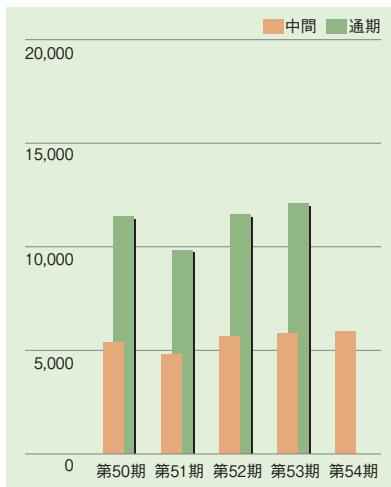
## 業績の推移

	第50期 平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで	第51期 平成26年4月1日から 平成27年3月31日まで	第52期 平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで	第53期 平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで	第54期第2四半期(中間) 平成29年4月1日から 平成29年9月30日まで
売上高(千円)	11,455,360	9,841,685	11,561,721	12,064,153	5,911,885
営業利益(千円)	577,237	235,914	392,654	445,569	204,406
経常利益(千円)	622,249	313,174	463,309	523,772	273,999
当期純利益(千円)	377,471	198,750	305,187	352,271	184,852
1株当たり当期純利益(円)	36.60	19.29	29.61	34.18	17.94
総資産(千円)	10,303,336	10,659,170	11,060,337	11,704,244	12,214,629
純資産(千円)	8,137,659	8,506,554	8,731,595	9,108,800	9,341,251
1株当たり純資産(円)	789.62	825.41	847.25	883.89	906.44
従業員数(名)	441	434	420	410	417

(注)1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産は期末発行済株式総数に基づき、算出しております。

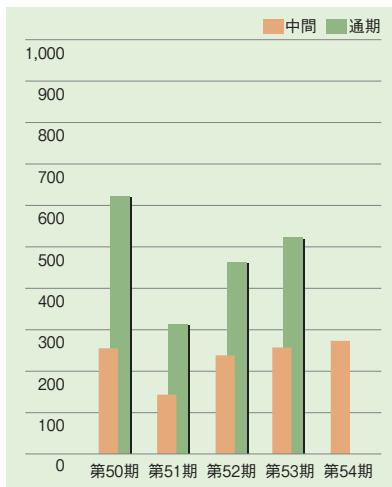
### 売上高

(単位:百万円)



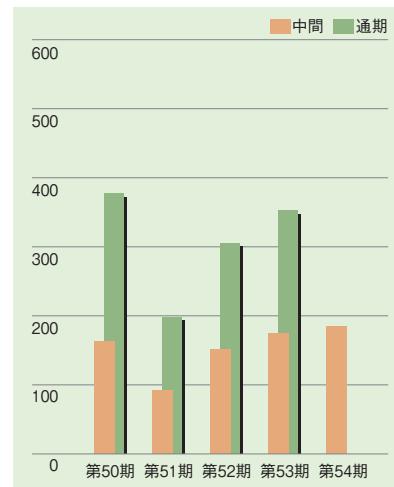
### 経常利益

(単位:百万円)



### 当期純利益

(単位:百万円)



## ■決算事項

### 第2四半期(中間)貸借対照表(要約)

#### ●資産の部

(単位:千円)

	前第2四半期 会計期間 (平成28年9月30日現在)	当第2四半期 会計期間 (平成29年9月30日現在)	前事業年度 (平成29年3月31日現在)
流動資産	5,796,279	6,039,476	6,044,426
現金及び預金	1,327,306	1,475,489	1,516,908
受取手形(電子記録債権含む)及び売掛金	3,578,379	3,650,403	3,634,926
たな卸資産	653,593	658,555	650,088
その他	240,041	258,130	245,592
貸倒引当金	△ 3,041	△ 3,102	△ 3,089
固定資産	5,506,274	6,175,153	5,659,817
有形固定資産	3,182,384	3,448,537	3,091,774
建物	1,022,653	985,783	986,147
土地	1,494,526	1,494,526	1,494,526
その他	665,203	968,228	611,099
無形固定資産	31,876	25,125	29,001
投資その他の資産	2,292,013	2,701,489	2,539,042
投資有価証券	1,259,097	1,548,523	1,426,299
関係会社株式	922,334	1,031,255	991,411
その他	118,729	129,859	129,479
貸倒引当金	△ 8,148	△ 8,148	△ 8,148
資産合計	11,302,553	12,214,629	11,704,244

#### ●負債の部

(単位:千円)

	前第2四半期 会計期間 (平成28年9月30日現在)	当第2四半期 会計期間 (平成29年9月30日現在)	前事業年度 (平成29年3月31日現在)
流動負債	1,931,266	2,223,433	2,005,056
支払手形及び買掛金	1,243,672	1,337,955	1,262,367
未払法人税等	109,895	99,708	149,612
賞与引当金	185,208	175,625	153,200
その他	392,490	610,144	439,876
固定負債	538,532	649,943	590,387
退職給付引当金	85,070	127,227	110,499
その他	453,462	522,716	479,887
負債合計	2,469,799	2,873,377	2,595,443

#### ●純資産の部

(単位:千円)

	前第2四半期 会計期間 (平成28年9月30日現在)	当第2四半期 会計期間 (平成29年9月30日現在)	前事業年度 (平成29年3月31日現在)
株主資本			
資本金	2,160,418	2,160,418	2,160,418
資本剰余金	2,584,575	2,584,575	2,584,575
利益剰余金	3,866,763	4,104,923	3,981,903
自己株式	△ 398,968	△ 399,049	△ 399,042
株主資本合計	8,212,789	8,450,868	8,327,855
評価・換算差額等	619,964	890,383	780,944
その他有価証券評価差額金	699,978	970,397	860,958
土地再評価差額金	△ 80,013	△ 80,013	△ 80,013
純資産合計	8,832,753	9,341,251	9,108,800
負債・純資産合計	11,302,553	12,214,629	11,704,244

## 第2四半期累計期間(中間)損益計算書(要約)

(単位:千円)

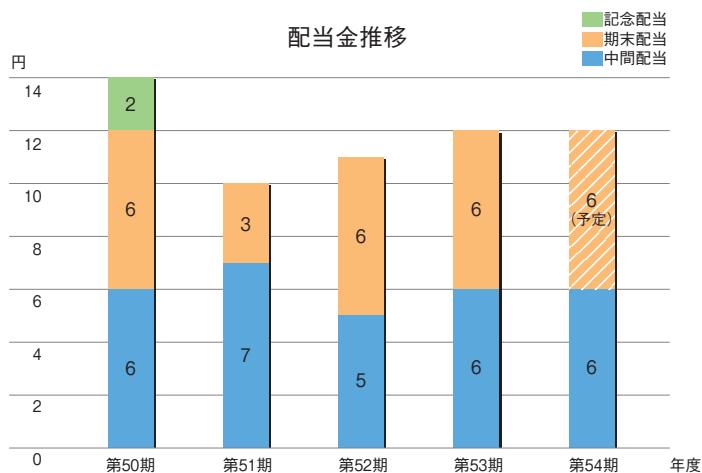
	前第2四半期 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期 累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
売上高	5,820,042	5,911,885	12,064,153
売上原価	4,713,753	4,770,892	9,765,146
販売費及び一般管理費	902,335	936,585	1,853,437
営業利益	203,953	204,406	445,569
営業外収益	54,626	70,569	79,912
営業外費用	822	977	1,709
経常利益	257,757	273,999	523,772
特別利益	299	—	299
特別損失	—	234	2,874
税引前四半期(中間)純利益	258,057	273,764	521,197
法人税、住民税及び事業税	87,500	75,700	198,900
法人税等調整額	△ 4,740	13,212	△ 29,973
四半期(中間)純利益	175,298	184,852	352,271

## 第2四半期(中間)キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:千円)

	前第2四半期 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期 累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前事業年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)
営業活動による キャッシュ・フロー	275,191	192,733	660,495
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 152,159	△ 171,366	△ 284,192
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 64,094	△ 62,784	△ 127,763
現金及び現金同等物の 増加額(△減少額)	58,938	△ 41,418	248,539
現金及び現金同等物の 期首残高	1,268,368	1,516,908	1,268,368
現金及び現金同等物の 期末残高	1,327,306	1,475,489	1,516,908

配当金推移



# Topics

## 個性豊かな窓。 住宅との調和。 暮らしの可能性が広がります。

アイデアとデザイン、そして環境共生を加えた機能的なアルミニウム建材製品。  
これからも「今までになかった」をコンセプトに新たな製品を提供し続けます。



樹脂・アルミフリップウインドー



樹脂・アルミ  
スーパーディープサッシ



樹脂・アルミスイングfサッシ



樹脂・アルミたてすべり出し連続窓



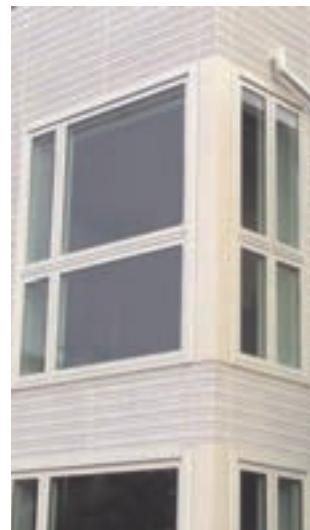
樹脂・アルミヴィスタビューサッシ



樹脂・アルミたてすべり出しFix窓



アンティーク室内建具



樹脂・アルミスイングFixサッシ  
コーナータイプ

## 大型断熱試験装置を導入しました

### 求められる窓の高断熱化

熱の移動が大きいと、室温を保つために多くのエネルギーが消費されます。従って、より少ないエネルギーで住宅内を快適な温度に保つためには、窓から移動する熱量を少なくする必要があります。経済産業省や国土交通省等の行政機関から、省エネルギーを推進するための基準や法令の策定が進められており、高い断熱性能を持った窓の開発が急務となっています。こういった高機能・高性能の商品を開発する上で、性能試験は欠かすことができません。

### 本年9月 大型断熱試験装置を導入

当社は断熱試験装置を保有しておりますが、新たに大型断熱試験装置を導入しました。これにより、最新規格であるJIS A4710-2015に対応した性能試験が可能となりました。

#### 《特徴》

- ①今まで出来なかった大型サッシの試験が可能に  
試験体サイズが1.5倍
- ②測定精度が向上  
従来試験装置の2倍
- ③設定温度到達時間を大幅に短縮  
従来試験装置の4分の1
- ④天井部にスライド式開口扉を設置  
大型の試験体をクレーンを用いて脱着が可能

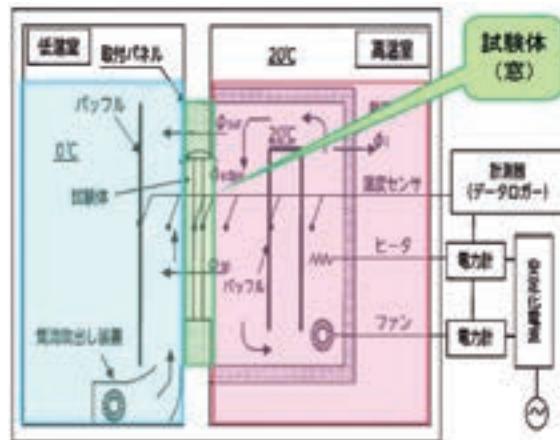
#### 《仕様》

- ①装置寸法：w10.6m×h5.6m×d4.7m
- ②試験可能サイズ：w2.7m×h2.7m
- ③高温室空調性能：-10℃～+80℃
- ④低温室空調性能：-20℃～+40℃
- ⑤測定精度：±0.3℃(高温室・低温室共)



#### 《断熱試験の仕組み》

高温室(下図右部)を20℃に、低温室(下図左部)を0℃に保ち、窓からどの位の熱が通過するのかを下図の電力計で測定して計算します。



## ■株式の状況

### ●株式の総数

発行可能株式総数	37,000,000株
発行済株式の総数	11,912,515株

### ●資本の額

資本金	2,160,418,283円
-----	----------------

### ●株主 (平成29年9月30日現在)

株主数	2,407名
-----	--------

### ●大株主 (上位10位)

株主名	所有株式数(株)	所有比率(%)
積水ハウス株式会社	3,740,447	31.40
積水化学工業株式会社	703,910	5.91
アルメタックス従業員持株会	447,186	3.75
遠山 和子	225,000	1.89
株式会社みずほ銀行	121,583	1.02
株式会社三菱東京UFJ銀行	121,574	1.02
石川 晋	115,000	0.97
引間 龍冶	104,400	0.88
カネエム工業株式会社	100,000	0.84
第一生命保険株式会社	100,000	0.84

- (注)1. 上記のほか、当社所有の自己株式1,607,122株(13.49%)があります。  
2. 引間龍冶氏は、平成29年3月に死去されましたが、平成29年9月30日現在、名簿書換未了のため、株主名簿上の名義で記載しております。

### ●株主メモ

上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第2部
証券コード	5928
単元株式数	100株
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
公告の方法	電子公告とし当社ホームページ( <a href="http://www.almetax.co.jp/">http://www.almetax.co.jp/</a> )に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(電話照会先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031

### ■株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

### ■特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## ■会社の状況

### ●取締役並びに執行役員（平成29年9月30日現在）

取締役会長	平林文明
代表取締役社長兼社長執行役員	小原肇
取締役（社外取締役）	金升卓
取締役（社外取締役）	濱岡峰也
取締役兼常務執行役員（生産部門担当）	矢田肇
取締役兼常務執行役員（管理部長）	清家由和
取締役兼常務執行役員（経理部長）	生川聖一
取締役兼常務執行役員（建材第一営業部長）	村治俊哉
常務執行役員（建材第二営業部長）	曾根和幸
執行役員（関東工場長兼東北センター長）	追原公男
執行役員（生産管理部長）	伊室芳嗣
執行役員（大阪設計部長）	中西昭夫
執行役員（滋賀工場長）	山元秀和
執行役員（東京設計部長）	中川智

### ●監査役（平成29年9月30日現在）

常勤監査役	松原泰稚
監査役（社外監査役）	吉田憲五
監査役（社外監査役）	濱部祐一

### ●会社の概況

商号	アルメタックス株式会社
設立	昭和44年11月
事業内容	住宅用建材の製造・販売
ホームページ	<a href="http://www.almetax.co.jp/">http://www.almetax.co.jp/</a>
本社	〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号 （梅田スカイビルタワーウエスト20階） TEL(06)6440-3838
東京支店	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 （西新宿KFビル4階） TEL(03)5330-3181

### ●主要工場

**滋賀工場**  
滋賀県栗東市  
下鈎字富寿959-6  
TEL(077)552-3181



**関東工場**  
茨城県古河市丘里15-1  
TEL(0280)98-1231



**山口センター**  
山口県山口市  
鑄銭司字上竜山3694  
TEL(083)986-3737



**静岡センター**  
静岡県掛川市大坂4214-2  
TEL(0537)72-6730



**栗東資源循環センター**  
滋賀県栗東市  
六地藏145-19  
TEL(077)552-3565



**東北センター**  
宮城県加美郡色麻町  
大原217-14  
連絡先（関東工場）  
TEL(0280)98-1231





## アルメタックス株式会社

本 社 〒531-6120 大阪市北区大淀中1丁目1番30号(梅田スカイビル タワーウエスト20階) TEL(06)6440-3838  
東京支店 〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号(西新宿KFビル4階) TEL(03)5330-3181



この冊子は、FSC®認証紙と、  
環境に優しい植物油インキを使用して印刷しています。